

**がんばろう  
末崎!**  
津波なんかに  
負けない!

# 館報まつさき

第269号  
平成29年4月20日  
大船渡市立  
末崎地区公民館  
電話 (F兼) 29-2955

## 末崎の風土散策 (58)

～大工棟梁「古沢幸作」について～

### 「気仙の三幸作」と云われた番匠の1人

[気仙大工]の特徴は出稼ぎ集団であり、建造物は建屋(官公署、学校、西洋建築等)、建具・彫刻などと幅広くまた、船大工の湾曲、蒸し曲げの技法等の知識も有しておりその結果、優れた技能と技巧を高く評価された。

また、真面目で誠実な人間性と仕事振りが大きな信頼を得て、各地で多くの実績を残してきたと考えられる。

だが、全国的な視野に立ってみると、出稼ぎ大工は「気仙大工」独自のものばかりでなく、他所にも同様の集団で活躍しているところも多い。

岐阜は「飛騨大工」、和歌山は「加茂大工」、山口には「長州大工(周防大工)」等それぞれ地域の特徴を持った集団は沢山あるようである。

このような多くの中で「気仙大工」と呼ばれた優れた大工仲間にも末崎村出身者が多くおるが、その一人名工と云われた末崎村の古沢幸作を調べた。

**古沢幸作** 末崎村字平林の屋号「前(又は小林新屋)」と云われ、代々大工の家であった。

昔の家は大きな扇垂木(扇子の骨のように放射状に取り付けられた木材)の茅葺き屋根の家で、珍しく総ての押し入れに天井が張り付けられ、毎年多くの弟子達が造作の手伝いに交代で来ていたという。

家には幸作が作ったという仏壇があり、中には中興の人と云われた幸作の父、弥三郎の位牌がある。

表 明治4年  
法名 積子観正定  
旧4月26日

裏 中興の人  
古沢 弥三郎 事  
行年 65歳

父弥三郎の仕事の実跡は特に伝承されていないが、「天保3年(1832)4月18日」の日付がある彫刻紋様は渦、若葉、鳳凰、唐獅子、竜虎等の雛形が残されており、彫り物師としても活躍されていたようだ。

幸作は文政12年(1829)生まれで明治34年(1920)84歳で亡くなっている。

表 位牌には  
明治43年  
法名 積立善涅槃  
9月2日

裏 古沢 幸作 事  
行年 83歳 亡

(聖)

## 新体制でスタート

末崎地区公民館

を記つよ速  
受はくうくま書書主館は、ト崎郎(心的らおを書期  
けまり市、た記記事長、末を地氏(基)後かにご年人につも記に末  
てち推当よ、後上大新のつ崎地区(小)任らご勤間、は、ご喜り、区  
おづ進局り震後藤野和沼のと地区公民館)書事には上だ誠、心平退郎主事館  
りく員よ適災藤芳新田眞のとおりで。新た願には大げき意27れが菅役員  
まり、り切後芳新悦勇作。の館の。新た願には大げき意27れが菅役員  
す協主、この郎悦勇作。の館の。新た願には大げき意27れが菅役員  
。力事館進復。の館の。新た願には大げき意27れが菅役員  
ご員お長め興。の館の。新た願には大げき意27れが菅役員  
支のよはらが。の館の。新た願には大げき意27れが菅役員  
援委びまれよ。の館の。新た願には大げき意27れが菅役員  
ご嘱書ちるり。の館の。新た願には大げき意27れが菅役員

## 日曜日と祝日休館

ふるさとセンター

お民るでら末と平連もすさ館ない日にま日29  
願のこ日び崎か日絡市。されるすいににしたで、休年ふる  
い皆と曜に地区から開調当。また、ると方か極、が月館と5  
いた様日末崎区公4月館整局は、考え多から、め日曜日と1  
たご承と崎町民10は有図は、地区た多から、め日曜日と1  
し認日祝町振館運に活場合も多から、め日曜日と1  
ご解れ休興會営開用も多から、め日曜日と1  
とま館代委催さる多から、め日曜日と1  
協た日議員会れたる多から、め日曜日と1  
力。と員会なこ、のてま用開少平い祝成

協力賜りますようお願い申し上げます。

## 小河原跡地利用

国から認可

考8ト完ま頃あの謝頂設事わ日業ウ5認ことい名めつ  
え月マ成りかする予申い地業れに者るは説明のる下ど渉県をト市、  
てにトで翌ら土定しての者るは説明のる下ど渉県をト市、  
いはのき年ハ砂は上の権銀定設会建とた。やたに全備を培業致を  
る初裁れのウが小げる権銀定設会建とた。やたに全備を培業致を  
と出培ば3ス撤河た皆者河に業が設とた。やたに全備を培業致を  
話荷がい月等去原い様は農つのわ当セ。早、た、国、果、  
てきじ、ま建れ災こ心め、は、は、  
いれめそで設、跡れかごは、  
たばらのにが9地から協、  
。とれ後は始月なら感力建。行24の八月ら、

## ★功労賞

佐々木聖雄氏へ

気仙の郷土史を研究されて  
いる佐々木聖雄氏は、平成24年  
7月20日発行の末崎地区公民館  
報「館報まつさき」第212号に「末  
崎の風土散策」第1回目を寄稿  
されて以来今日まで、あらゆる  
ジャンルについて史実をもと  
に、かつ現場に足を運び確かめ  
ながら寄稿を続けてくださいま  
した。平成29年4月20日の第269  
号で58回になります。5月、6  
月まであと2回お願いしており  
ますので、計60回、5年間の長  
きにわたり寄稿して頂くことに  
なります。これまでの功績と  
ご労苦に対して、功労賞を贈ら  
せていただきました。

## ★感謝状授与

昨年度をもつてご勇退され  
ました末崎地区公民館関係員  
7名に対し、4月10日末崎地区  
公民館から感謝状をお贈りしま  
した。

皆様、地域の融和と発展に大  
変ご尽力なさいました。心から  
感謝を申し上げます。

受賞者 (敬称省略)

- 末崎地区公民館主事 菅野 一
- 末崎地区公民館書記 村上喜一郎
- 細浦地域公民館長 金野博史
- 神坂地域公民館長 仁木静夫
- 梅神地域公民館長 武田勘治
- 小河原地域公民館長 羽根川弘道
- 門之浜地域公民館長 中嶋 豊

## ★末崎町振興会役員

このたび役員改選により、  
つぎの方々が役員となりました。  
す。よろしくお願い申し上げます。

- 会長 新沼紀典
- 副会長 新沼眞作
- 事務局長 大和田勇
- 事務局員 上野新悦

## ★パソコン教室(第二回)

事務局員 後藤芳郎  
監事 上部泉  
監事 新沼紀三  
日時 5月14日  
13時30分～17時  
場所 ふるさとセンター  
2階会議室  
内容 初歩①  
ワード、エクセル、  
四則(+、-、×、÷)  
講習料 無料

## ★「草月流生け花」

教室開催  
日時 5月10日(水)10時～12時  
5月24日(水)10時～12時  
会場 ふるさとセンター  
2階会議室  
主催 末崎地区公民館  
講師 鈴木隆子氏  
持ち物 花器・花ハサミ・剣山・水  
切りボール・タオル・ゴミ  
袋・新聞紙  
費用 花材代は実費となりますが  
講習料は無料です。

## ★いやしの集い

期日 5月13日(土)  
5月27日(土)  
時間 13時～16時  
会場 ふるさとセンター  
※花材の準備がありますので  
4月28日(金)までに連絡をお  
願ひ致します。

※裁縫道具をお持ちください。  
「みなさまご自由にご参加  
下さい」